

令和5年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施 策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	91,000	上期の実績値 41,980

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
		来館者数 (人)	121,875	105,570	43,790	63,726	82,421	41,980
貸し室稼働率 (%)	60	70	46	50	57	63	-	
延べ事業開催回数(回)	22	145	101	161	147	55	-	
延べ事業参加者数(人)	4,353	9,901	2,554	4,469	8,343	4,711	-	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)
収入		使用料収入	18,496	21,353	21,817	11,322
		事業収入	2,469	5,460	8,447	3,880
		その他	3,417	816	0	0
		指定管理委託料	80,233	82,652	90,632	43,569
		①合計	104,615	110,281	120,896	58,771
支出	維持管理	光熱水費	10,065	14,878	21,410	6,447
		清掃等委託料	27,731	28,021	28,303	9,415
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,731	2,629	2,574	840
	運営	人件費	45,569	47,268	48,083	20,471
		事業等経費	10,174	13,800	19,017	15,217
		その他	1,365	1,054	1,509	1,019
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	97,635	107,650	120,896	53,409	
純収支 (①-②)			6,980	2,631	0	5,362

			H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		3,093	2,973	11,448	3,281	1,900	357
	(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
	市の支出		90,920	92,922	99,344	81,833	156,913	43,809
	(内、指定管理委託料)		78,617	80,120	77,962	80,233	82,652	43,569
	実質経費 (歳出-歳入)		87,827	89,949	87,896	78,552	155,013	43,452

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況 館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。 保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。 備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。 修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。 環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	開館から30年以上経過し設備機器の老朽化がすすむ状況ではあるが、丁寧な保守管理と利用に影響を及ぼす機器の故障等の事案に対しても市民の利便性や安全に配慮しながら、市とも連携して適切に対応している。	B	開館から30年以上が経過する施設であるが、日常での丁寧な保守管理により、市民の利便性や安全に配慮した維持管理が実施できている。
		B			
		B			
		B			
		B			
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	企画参考とする公演視察や各種研修の他、DX推進チームなど財団管理施設の共通課題に関するワーキンググループの取り組みを進めました。防火管理有資格者を配置。	B	自施設のみならず、他施設と連携して課題を検討するなど、職員の資質向上に取り組んでいる。
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	有事に備えて、定期的な訓練が実施できている。
	避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等 サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。 利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。 苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。 特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B	アフターコロナにおける運営をすすめ、各規制を緩和しつつ、コロナ下で実施し好評だったサービスや対応は継続している。また、参加者層の拡充を目的に、他施設との連携企画を実施した。	A	コロナ禍において創意工夫を凝らして好評だった事業は引き続き実施するとともに、アフターコロナでの事業として施設利用者の新規拡充を目的とした新たな取り組みにも挑戦している。
		B			
		B			
		B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。 施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B B	当初の計画通り、コンサート、音楽教室、育成団体の各事業を開催している。	B B
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し情報を取り扱っている。フェイスブックなどのSNSを活用した情報提供を行っている。	B	情報セキュリティに配慮しつつ、SNS等を通じて各種事業の積極的な情報発信に努めている。
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づきながら、適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
	経理処理は、適切に行っているか。	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に変わった状況に対して柔軟に対応するとともに、施設利用者の新規拡充を目的に新たな事業にも取り組んでいる。また、日々のメンテナンスを大事にすることで、施設の維持管理にも努めている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和5年 9月 1日～令和5年 9月 19日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」93%	開館から30年以上が経過し各所に経年劣化が認められるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、利用者の利便性の向上に努める。
	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」87%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、満足度90%以上となるよう努める。
691	施設を利用しての満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」90%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設及び事業運営に努める。
	練習室の音漏れが気になる。なかなか退出しない利用者もいる。	扉を閉めるマナー遵守と利用時間厳守を呼び掛ける貼り紙を館内に増設することで、啓発を強化した。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置